

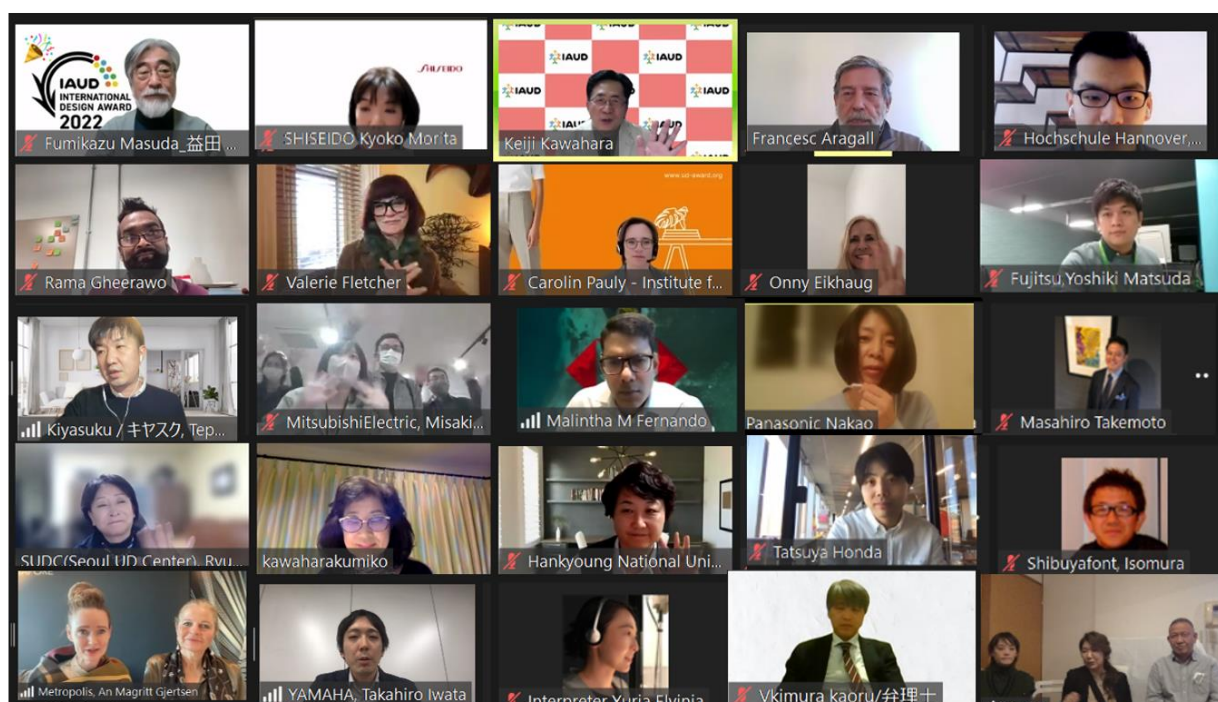
IAUD Newsletter vol.15 第12号(2023年3月号)目次

1. IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式開催報告……………1
2. UD 検定オンライン第18回中級開催のご案内……………8
3. IAUD 3月の予定……………8



革新的な UD 活動を国際的に表彰

IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式開催報告



オンライン開催された「IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式」の様子

持続的な共生社会の実現に向けた UD 活動を国際的に表彰する「IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式」が 3 月 1 日(水)にオンラインで開催され、世界 14 か国から約 200 人のご参加をいただき、大変盛況のうちに終了いたしました。

今回は 31 件のエントリーから、「大賞」2 件、「金賞」8 件、「銀賞」8 件、「銅賞」4 件、さらには「学生デザインチャレンジ賞」1 件が選定され、当日は表彰式や金賞以上の受賞者によるプレゼンテーション、参加者全員による懇談会などが行われました。

今号の Newsletter では、当日の様子を報告します。

※「IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式」開催速報は[こちら](#)もご覧ください。

※「IAUD 国際デザイン賞 2022」受賞結果は[こちら](#)をご覧ください。

※「IAUD 国際デザイン賞 2022」審査講評は[こちら](#)をご覧ください。

世界 14 か国から約 200 人参加

今回で12回目を迎える「IAUD 国際デザイン賞」は、持続的な共生社会の実現に向けた UD 活動の実践や提案を国際的に表彰するもので、これまでに UD への理解の高まりを実証するような、国内外の優れた活動や製品が受賞しています。

プレゼンテーション／表彰式も 2017 年度はドイツ・ミュンヘン、2018 年度はタイ・バンコクと海外でも開催しており、毎回多数の方にご参加いただいております。

今回は前回同様オンラインで開催したところ、世界 14 か国から受賞者やデザイナー、建築家、学生や教職員、メディア関係者など約 200 人のご参加を得ました。

当日の情報保障としては、日英の同時通訳と文字通訳を配信して参加者は日本語と英語の音声を自由に選択できるようにしたほか、日本語字幕または英語など他言語での自動翻訳字幕も同時配信しました。



タイ・バンコクで開催された
「IAUD 国際デザイン賞 2018」表彰式

国内外の多様な分野から 31 件のエントリー



大賞表彰状授与の様子

まずは司会進行の川原啓嗣専務理事／IAUD 国際デザイン賞 2022 審査委員より、受賞結果が発表されました。

今回は世界 8 か国(イスラエル、韓国、英国、スペイン、中国、ドイツ、日本、ノルウェー) 31 件のエントリーの中から、「IAUD 国際デザイン賞 2022 審査委員会」により「第 1 次審査(書類審査)」と「第 2 次審査(本審査)」が厳正中立に行われた結果、「大賞」は UD の原則を適用して新旧の建物を



司会進行の川原審査委員

統合し、あらゆる人のための学習の場を実現したノルウェー・ベルゲン市にある「西ノルウェー応用科学大学クロンスタッドキャンパス」と、世界中のスタッフへアクセシビリティに関するトレーニングを提供する英国の大手金融機関 HSBC の取り組み「HSBC アクセシビリティハブ」が受賞しました。



大賞受賞の西ノルウェー応用科学大学クロンスタッドキャンパス(左写真)と HSBC アクセシビリティハブ

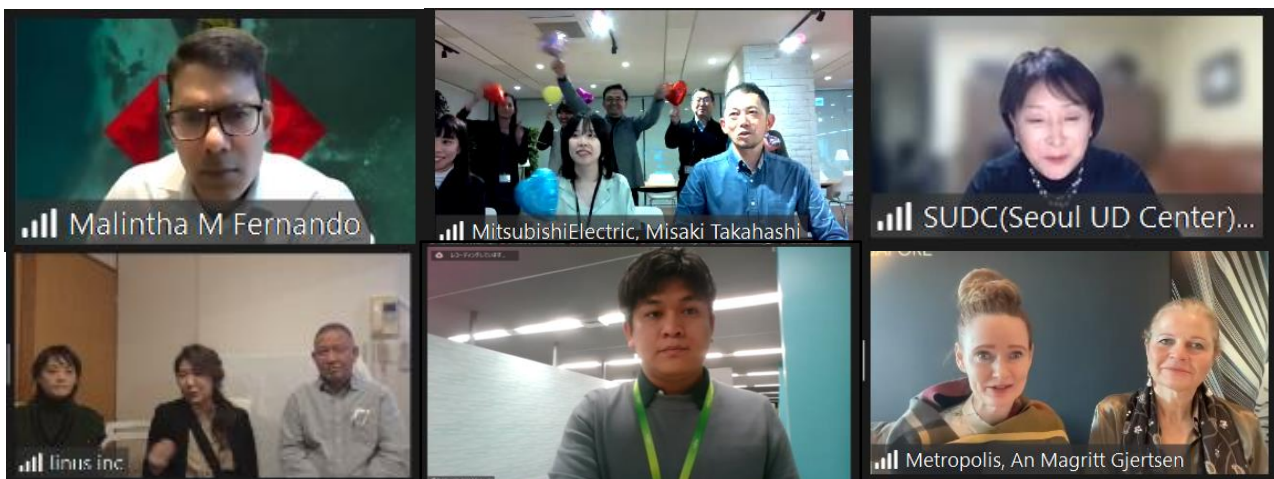
さらには、「金賞」8 件、「銀賞」8 件、「銅賞」4 件が選出されたほか、昨年度から新設された学生チャレンジ部門からのエントリーでは、「学生デザインチャレンジ賞」1 件が選ばれました。

日程の都合がつかず欠席した主催者代表の古瀬敏理事長に代わり、益田文和審査副委員長(株式会社オープンハウス代表取締役)より、表彰状が読み上げられました。

受賞者からは、「名誉ある賞をいただき大変光栄」「IAUD 国際デザイン賞を目標に開発してきたのでとても嬉しい」「国際的に評価されたことを励みに、今後も UD へ真摯に取り組んでいきたい」など、喜びのコメントが述べられました。参加者も画面上にある拍手マークをクリックして、受賞者の栄誉を称えました。



大賞の表彰状



大賞、金賞の受賞者から喜びのコメントが寄せられた

IAUD 国際デザイン賞 2022 主な受賞結果

【大賞(2 件)】

住宅・建築部門

- ・西ノルウェー応用科学大学クロンスタッドキャンパス
Metropolis arkitektur & design AS / HLM arkitekter AS
(architect 2014) / L2 arkitekter AS (architect 2020) /
Statsbygg (owner/builder) / Høgskulen på Vestlandet /
Western Norway University of Applied Sciences: ノルウェー

コミュニケーションデザイン部門

- ・HSBC アクセシビリティハブ
HSBC: 英国

【金賞(8 件)】

ソーシャルインクルージョン部門

- ・資生堂 ライフクオリティーメイクアップ
資生堂: 日本

ファッションデザイン部門

- ・キヤスク: 身体の不自由な人への服のお直しサービス
株式会社コワードローブ / 株式会社博報堂ケトル: 日本
- ・きものを介助無し座ったままで着付けできる瞬着きもの
ライナス有限会社: 日本

医療・福祉部門

- ・安心見まもりサポート MelCare
三菱電機株式会社: 日本

インタラクションデザイン部門

- ・SoundUD トリガーパネルおよび施設向けインターフォンサービス「スマホでインターホン」
ヤマハ株式会社: 日本

コミュニケーションデザイン部門

- ・社会課題の解決と多様性ある 13 万人の社員を包含した富士通の corporate VI
富士通株式会社 / Interbrand UK Limited / 株式会社インターブランドジャパン: 日本
- ・UD オンラインライブラリー: オンライン UD ガイドラインによる UD の持続性・拡張性の確保
Seoul Metropolitan Government (Design Policy Division) /
Seoul Universal Design Center: 韓国

未来への提案部門

- ・電車の音、初めて知った。「エキマトペ」
富士通株式会社: 日本

審査委員会は世界 7 か国 9 名の UD 専門家

表彰式の後、「IAUD 国際デザイン賞 2022 審査委員会」からの講評がありました。

同委員会は英国、米国、ドイツ、ノルウェー、スペイン、タイ、日本から 9 名の UD 専門家で構成されており、UD 理念の提示や具体的なアイデアの提案、活動の実践などを踏まえ、国際的な視野から審査します。当日出席した各審査委員からの講評は以下のとおりです。

なお、前審査委員長のロジャー・コールマン氏(英国王立芸術大学院名誉教授)には、今回も審査顧問として審査委員会をサポートしていただきました。

オンニ・エイクハウグ審査委員長(EIDD デザインフォーオール・ヨーロッパ理事・ノルウェー):

IAUD 国際デザイン賞は、UD の理念に基づいた優れた模範となるプロジェクトや製品、サービスを表彰する世界で唯一の国際的な賞。この賞の本質である多様性と包摂性は、国連が提唱する SDGs (持続的な開発目標) での 3 つの主要な持続可能性の柱「社会、経済、環境」を理解する上で非常に大切。今回は、インクルーシヴデザインプロセスを実践することで、多様な人々が自立し、持続的に生活できる社会革新プロジェクトに賞を授与した。



エイクハウグ審査委員長



IAUD 国際デザイン賞 2022 審査委員会メンバー
(左から)益田審査副委員長、アラガイ審査委員、バーデ審査委員
フレッチャー審査委員、ギーラオ審査委員、サワスリ審査委員

益田審査副委員長:

障害や差別といった課題に取り組んできた時代から、今は地球社会の中での多様性を認め、それを見込んだ仕組みを考える時代へと移行しつつある。自然の原理とあるべき人間社会の姿をデザインするために、立場を超えた自由な意見交換の場、開かれた議論の場として、IAUD 国際デザイン賞が果たすべき役割がある。

フランセスク・アラガイ審査委員(デザインフォーオールインターナショナル代表・スペイン):

UD は、人間のニーズを超えなければならないことを理解するための土台。地球は多様性への情熱と共感をすべての生き物に広げてこそ、希望に満ちた未来にたどり着ける。今後応募する方は、UD の価値だけでなく、生物の多様性保護や CO2 削減、循環型経済に関する価値もぜひ取り入れてほしい。

トーマス・バーデ審査委員(IUD ユニヴァーサルデザイン研究所創設者・ドイツ):

すべてのエントリーが非常に国際的で多様性があり、産業界が明確に関与していることに感銘を受けた。UD とは、すべての人々のための製品や建築に対する、参加型で持続可能な心のこもったデザインという考え方であると改めて理解できた。(同研究所 CEO キャロライン・ポーリー氏代読)

ヴァレリー・フレッチャー審査委員(人間中心デザイン研究所所長・米国):

グローバルな影響を与える受賞プロジェクトは、HSBC のアクセシビリティハブ、富士通の corporate VI、韓国の UD オンラインライブラリー。また、キャクスと資生堂のライフクオリティーメイクアップの取り組みは、人々が最高の自分でいられるよう最も個人的なレベルに焦点を当てている。

ラーマ・ギーラオ審査委員(王立芸術大学院ヘレンハムリンセンター所長・英国):

受賞した取り組みはすべて UD に対して非常に情熱を傾けており、世界に求められている影響力のあるプロジェクト。今回の IAUD 国際デザイン賞では、UD が金融やファッション、環境など幅広い分野で適応できることを示した。今後はよりグローバルなつながりのあるもの、生命中心のデザインが求められている。

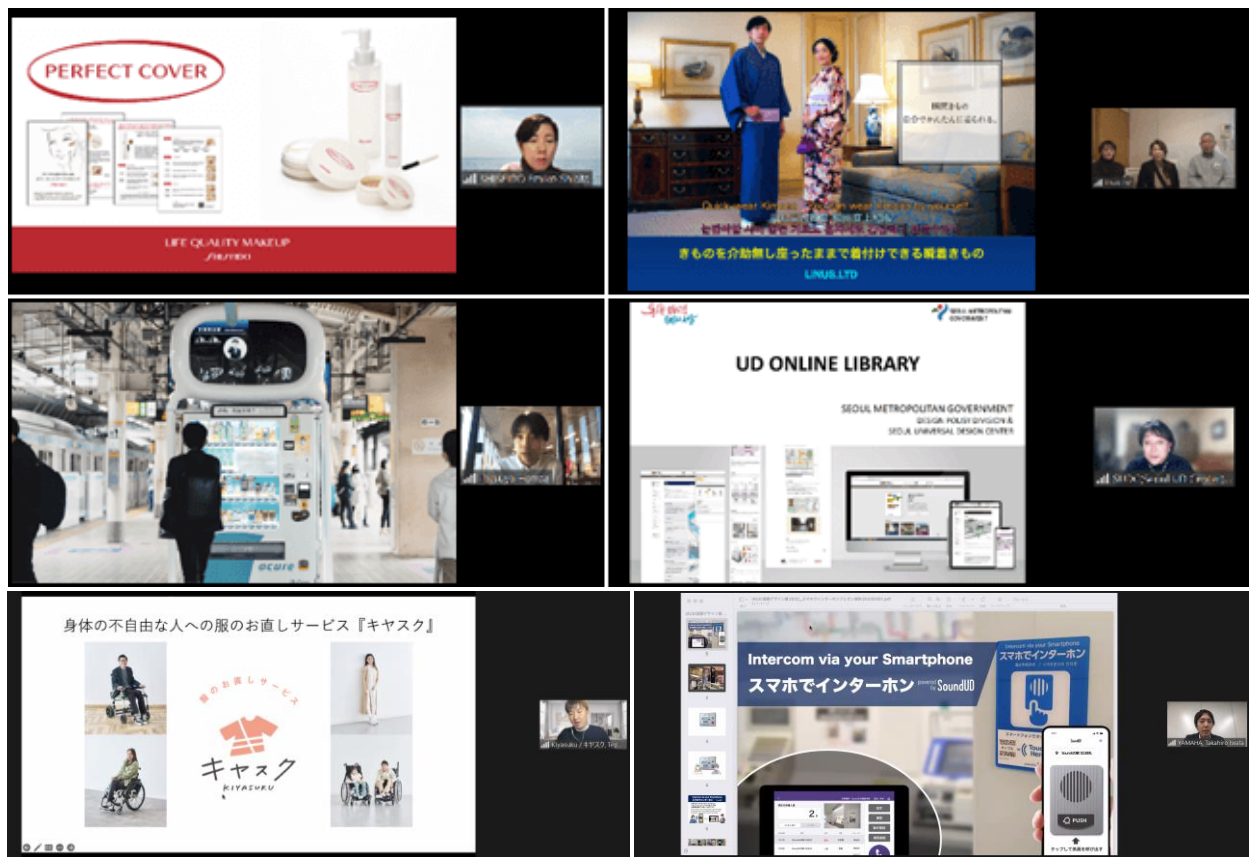
川原審査委員:

大賞 2 件は非常にユニークな事例。ノルウェーの大学は UD をキャンパスに適用した官民共同プロジェクトで、HSBC の取り組みは金融機関が連携を UD 視点で考えた見習うべき活動。UD の根底には多様性の包摂や人権擁護があるが、現実にはそれが守られていない。今後、この問題にどう UD が対応できるのか考えていきたい。

国際的に評価された取り組みを紹介

続いて、大賞 2 件と金賞 8 件の受賞者によるプレゼンテーションが行われ、英国、韓国、デンマーク、日本、ノルウェーから受賞した取り組みがリモートで紹介されました。

各受賞者からは非常にわかりやすく素晴らしいプレゼンテーションが行われ、UD についてさらに理解を深め、考察する機会となりました。



世界各地から受賞した取り組みをリモートでプレゼンテーションする受賞者

UD への思いや方向性を共有

最後には、参加者全員による懇親会が行われ、自由に意見や感想が述べられました。参加者からの主なコメントは以下のとおりです。

「UD は単なる人間のためでなく、地球上あらゆる生命のためのもの」

「受賞した取り組みの寛大さに感銘を受けた」

「技術を駆使してよりインクルーシブな世の中にしていきたい」

「受賞した取り組みはどれも非常にクリエイティブで、実体験に基づいて形にしたもの」

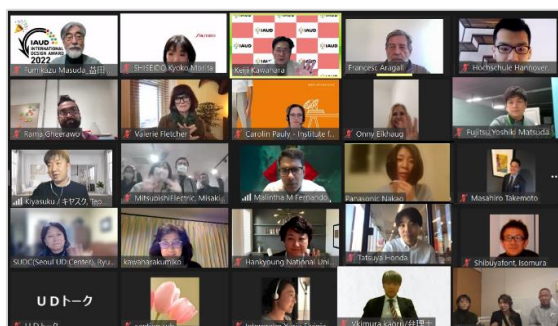
「IAUD 国際デザイン賞は同じ方向性を持っている人が多く集まり意見を交換できる、素晴らしい機会」

「充実したプレゼンテーションから多くの学びがあり、インスピレーションを得られた」

「IAUD 国際デザイン賞が、人間が争わずにお互いを助け合っていこうと考えるスペースになるといい」

「受賞した取り組みがよりよい社会にしていけると実感した」

「環境問題を含めた解決方法は UD にあると確信できた」



世界 14 か国から約 200 人参加した

「IAUD 国際デザイン賞 2023」開催へ

このように、「IAUD 国際デザイン賞 2022 プレゼンテーション／表彰式」は無事に終了しました。

参加者からは大変高い評価をいただき、UD に関する世界各地の取り組みが理解できる素晴らしい機会となりました。

プレゼンテーション／表彰式開催の様子は、産経新聞ネットニュース 3 月 2 日付で報道されたほか、日経デザイン 4 月号(3 月 24 日発売)にも掲載予定です。

IAUD は今年も「IAUD 国際デザイン賞 2023」を実施いたします。応募要領は近日中に [IAUD 公式サイト](#) に掲載します。ぜひ、多くの皆様に奮ってご応募いただきたくお願いいたします。

※「IAUD 国際デザイン賞創設 10 年の歩み」を掲載した Newsletter は[こちら](#)をご覧ください。



在宅で好きな時に UD 資格習得 UD 検定オンライン 第 18 回中級開催のご案内

IAUD は「第 18 回 UD 検定・中級」をオンラインで開催します。

「UD 検定・中級」は、力試し問題と検定試験(70 分・129 問)を受けていただきます。試験問題は、公式テキストブック「知る、わかる、ユニヴァーサルデザイン」に準拠して出題されます。受験される方は事前に公式テキストブックをご購入し、ご自身で学習された後に試験をお受けください。

可否は検定試験終了後すぐに判定され、合格者には認定証を発行します。

「第 18 回 UD 検定・中級」の申し込み受付は 4 月 19 日(水)までです。この機会に是非、ご利用ください。

※「第 18 回 UD 検定・中級」詳細・申し込みは[こちら](#)をご覧ください。

※「オンライン第 1 回 UD 検定・中級」開催掲載の Newsletter は[こちら](#)をご覧ください。



中級受験に必須の
公式テキストブック

IAUD 2023 年 3 月の予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 19:00～ IAUD 国際デザイン賞 2022 表彰式 オンライン開催	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17 15:00～ 第 2 回理事会 オンライン会合	18	19
20	21 春分の日	22	23 14:50～ 衣の UDPJ オンライン会合	24	25	26
27	28	29	30	31		

次号は 2023 年 4 月上旬発行予定

特集:IAUD 創立 20 周年記念特集①古瀬敏理事長の特別寄稿ほか

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会
事務局 e-mail:info@iaud.net

LinkedIn: @international association for universal design

Instagram: @iaud.info